

# 平成24年度に建設工事で発生した事故事例（転落・墜落事故）

## 事故概要：

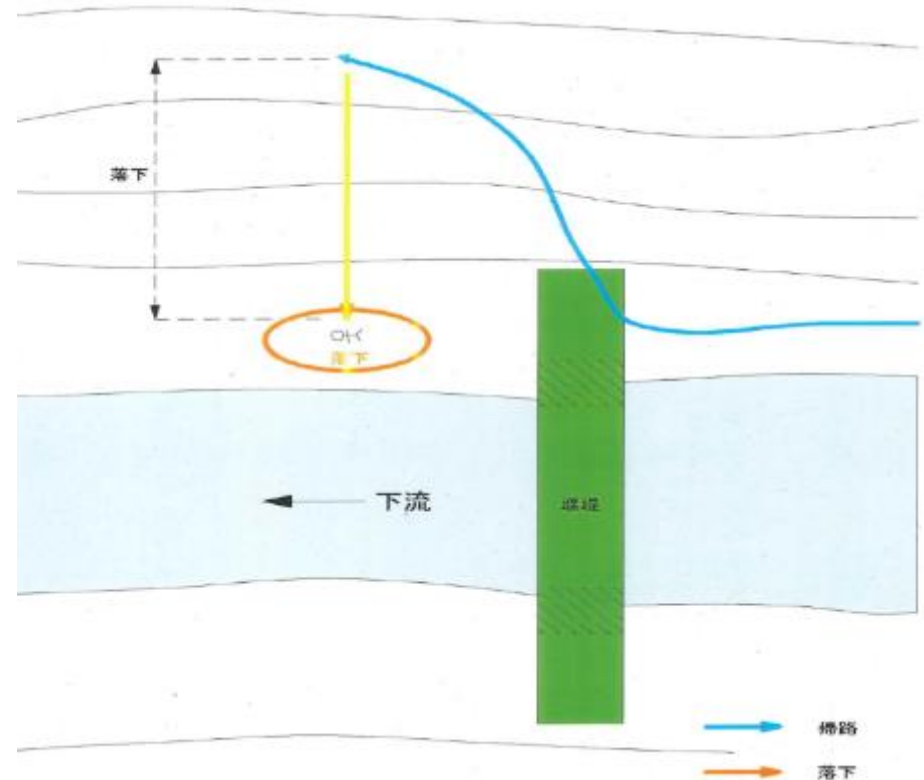
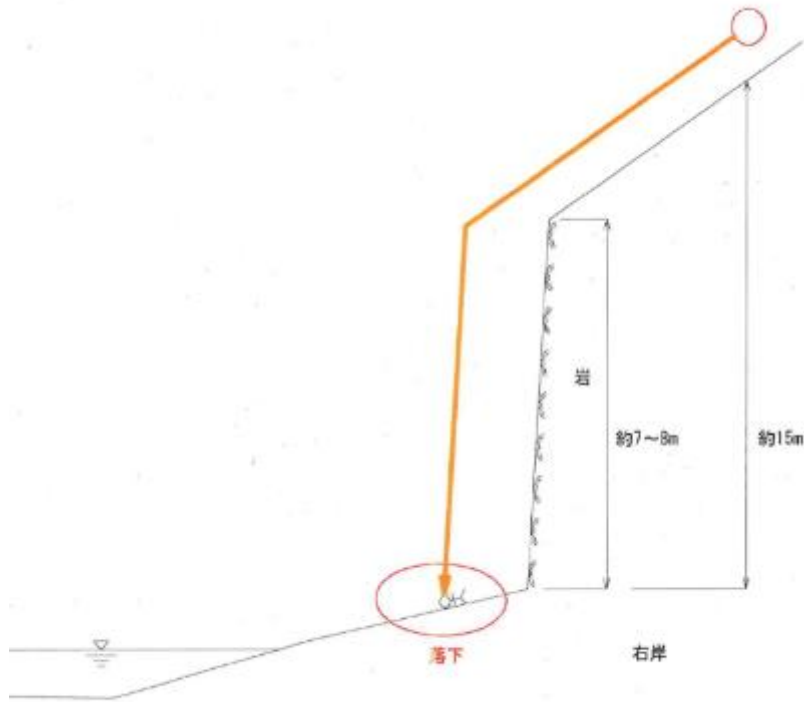
溪流の測量作業終了後、車に戻るため山地斜面を歩行中に谷方向へ滑落し負傷した。  
(歩行ルートを選定や本人の体調管理に問題なし、手荷物等が引っかかったということもない)

## 事故原因：

作業員の不注意

## 改善対策：

安全教育の徹底



分類：調査業務、移動中

被害状況：約12週間の安静加療(顔面骨折、左橈骨頭骨折、右橈骨骨折、左腓骨骨折)

# 平成24年度に建設工事で発生した事件事例（転倒による事故）

## 事故概要：

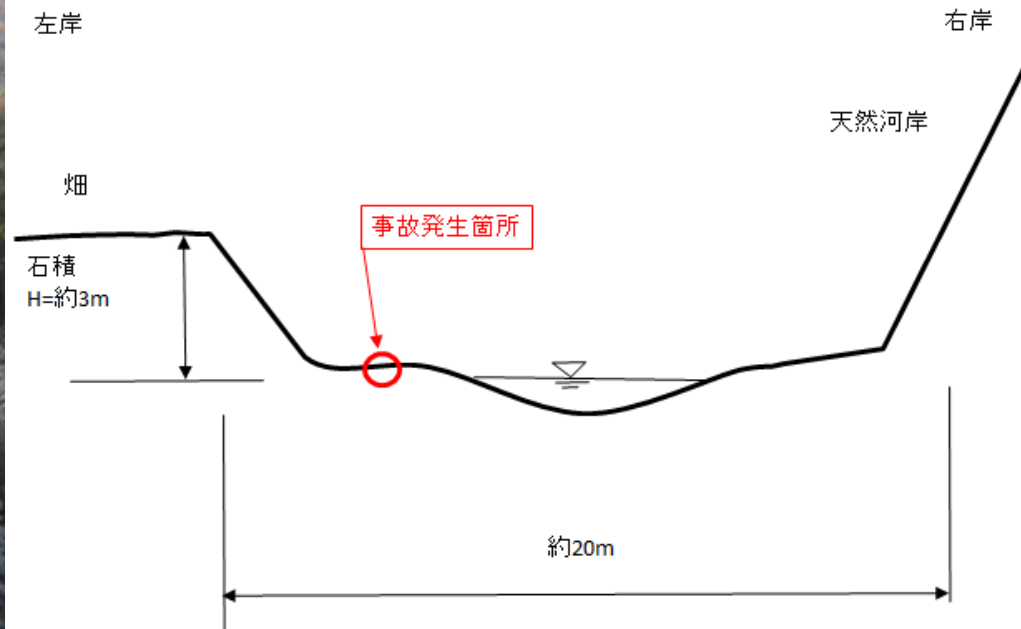
既存の砂防施設を現地にて調査する業務（外業）において、調査員が河川内を歩行中に川原の石に足をとられて転倒した。

## 事故原因：

本人の不注意によるもの

## 改善対策：

安全教育の徹底



分類：調査業務、移動中

被害状況：6週間の加療（右小指中節骨骨折）

## 平成25年度に建設工事で発生した事件事例（墜落・転落による事故）

### 事故概要：

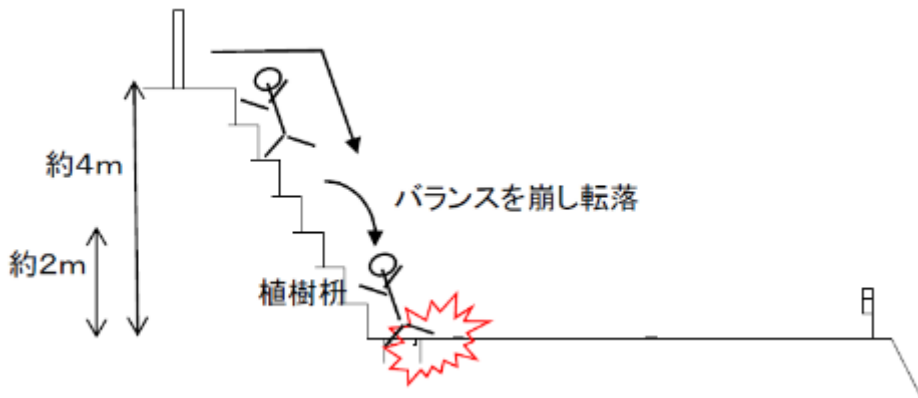
点検調査を行う前に下見のため、一人で植栽擁壁（H=4m）を伝って擁壁上端まで上り、下見を終えて擁壁を伝い道路に降りようとした際に、擁壁の中段付近でバランスを崩し、約2m下の道路まで落下し負傷した。

### 事故原因：

- ・単独行動を行った
- ・調査の進入ルートが周知されていなかった

### 改善対策：

- ・点検作業は2名以上とし、単独行動を禁止する
- ・調査着手前に常に安全な進入路を確認する



分類：調査業務、移動中

被害状況：（右足関節脱臼骨折）

## 平成26年度に建設工事で発生した事件事例（墜落・転落による事故）

### 事故概要：

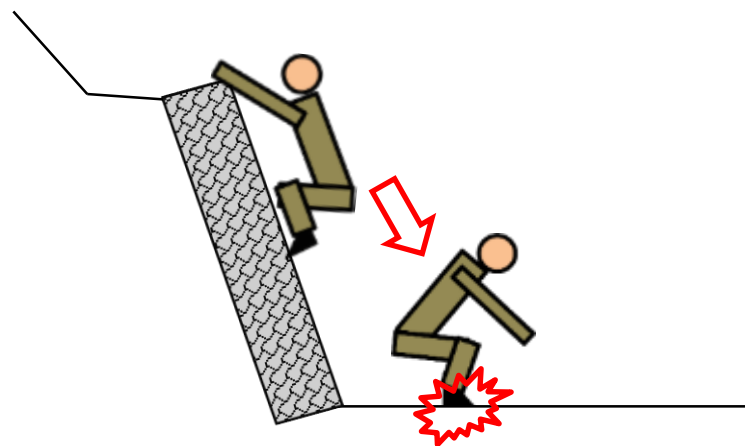
目視調査による点検作業をしていたところ、点検計画ルート上の草木の繁茂が著しかったことから、斜面を歩くことは危険と判断し、ルートを急遽変更して、擁壁（高さ2.5m）から直接道路へ降りた際、足に受けた衝撃で負傷した。

### 事故原因：

被災者が調査ルートの変更を単独で判断した

### 改善対策：

単独行動禁止の徹底



分類：調査業務、移動中

被害状況：約1か月の入院（右踵骨骨折）

# 平成27年度に建設工事で発生した事故事例（転倒による事故）

## 事故概要:

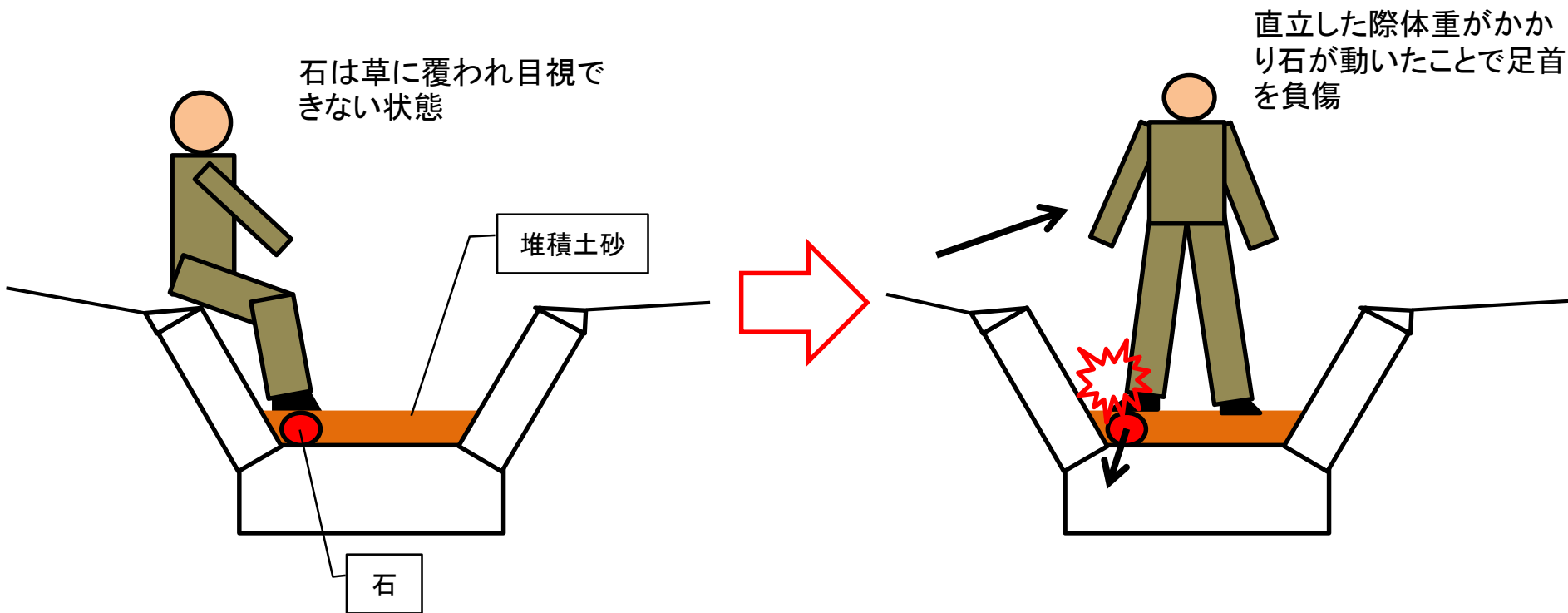
既設流路工内に堆積した土砂の除去を行うための現況測量作業中、作業員が高さ0.7～0.8m程度の流路河床部へ降りるため、流路ブロック積天端に腰を下ろして河床に足を着けて立ち上がった際、着地点河床の石が動いたため左足首をひねり負傷した

## 事故原因:

- ・本人の不注意

## 改善対策:

- ・安全教育の徹底



分類: 調査業務、移動中

被害状況: 2か月間の安静加療(左足関節外果骨折)

## 平成28年度に建設工事で発生した事故事例（墜落・転落 による事故）

### 【事故概要】

施設点検業務において、作業員1名が山林内を歩行移動中、谷川を右岸から左岸に移動するため兩岸をまたぐ倒木の上を渡ろうとしたところ、途中で足を滑らせ1.2m下の谷底に落下した。落下個所には岩があり、臀部付近を打ち付けて負傷した。

### 【事故原因】

・本人の不注意  
(足場の良いルートを選定すれば起こり得なかった)

### 【改善対策】

・安全教育の徹底



足を滑らせ落下し、  
石の上に尻もちをついた  
(高さ約1.2m)

【分類】調査業務、移動中

【被害状況】腰椎横突起骨折 安静加療1ヶ月間

## 平成29年度に建設工事で発生した事事故事例（架空物損傷事故）

### 【事故概要】

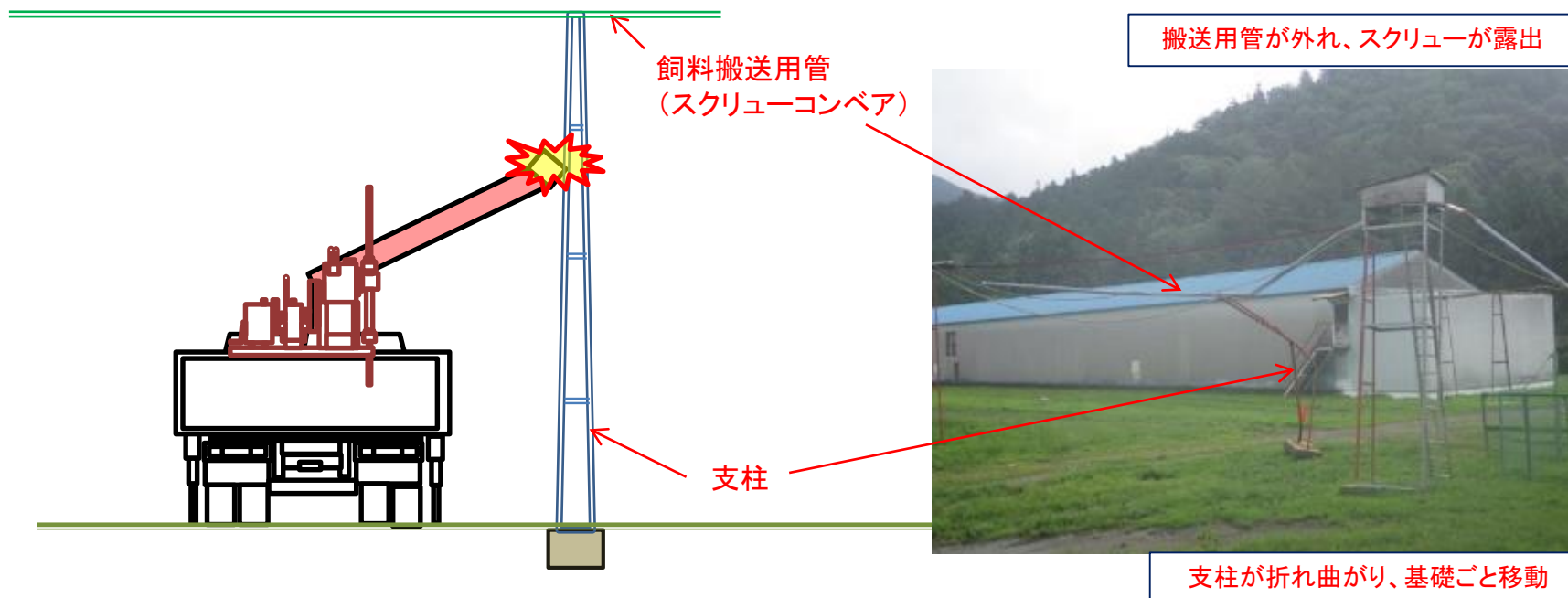
鳥インフルエンザ埋却候補地調査のため、農場内でボーリング調査を実施後、クレーン付トラックのクレーン部を車両の外側に向け、自走式ボーリングマシン等を荷台に乗せ、農場退場時の車両消毒を受けるため、農場内を移動していた。この時、クレーンを格納することを忘れていたため、クレーンが給餌機の飼料搬送用管の支柱に接触し、支柱、飼料搬送用管及び管内スクリュー等を損壊させた。

### 【事故原因】

・気密性の高い防護服を着用して屋外作業を行ったため疲労が蓄積し、注意力が低下したことにより、クレーンの格納を失念した

### 【改善対策】

・搬出入時の経路、支障物の事前把握及び安全確認の徹底  
・作業員の健康管理の徹底と十分な休息時間の確保  
・安全ミーティングの手法を口頭伝達から聞き取りに見直し



【分類】 調査業務、移動中

【被害状況】 農場内の飼料搬送装置の損傷

## 平成30年度に建設工事で発生した事件事例（転倒による事故）

### 【事故概要】

地元説明会の現地立会時、調査員がU字水路(600\*600)に設置されていた法面保護用石板の上端に右足を掛けたところ、板が下へ滑動し、それに伴い落下した際、左足が水路内に、右足が水路天端にあるといった無理な状態になり、右膝を損傷した。

### 【事故原因】

・山林内の滑りやすい箇所において、足下に留意し移動すべきところ、慎重さを欠いていた

### 【改善対策】

- ・現地踏査において、事前に危険個所の抽出及び安全な作業方法の検討を行い、対策や留意事項の周知を徹底する
- ・現場従事者向けの安全講習会を実施する
- ・現場において、声を掛け合って安全を確保する



【分類】 調査業務、移動中

【被害状況】 右膝半月板損傷（約3週間の局所安静）



# 令和元年度に建設工事で発生した事故事例（転落による事故）

## 【事故概要】

砂防施設点検のため、溪流沿いの前日の雨で湿った道を移動していたところ、倒木等で道幅が狭くなった箇所、前日の雨で緩んだ路肩から滑落し負傷した。

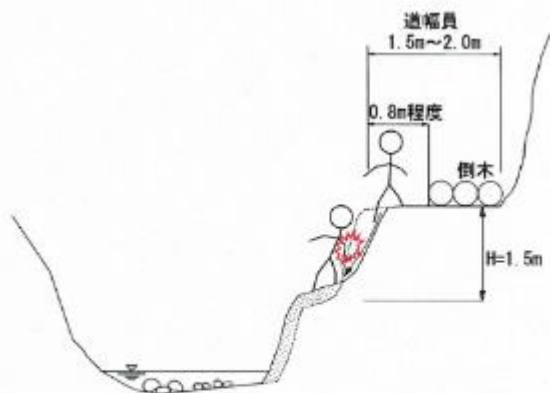
## 【事故原因】

・溪流沿いの道で、倒木等で道幅が変化する中、前日の雨で滑りやすくなっていたにもかかわらず、前方、足元の注意を怠った。

## 【改善対策】

- ・前日に大雨が降った場合は、現地の立ち入りを延期。
- ・危険と判断した場合は、作業を中止し社内での対策の協議後、現地の作業を実施。
- ・現地での携帯電話の利用状況により、衛星電話を携帯する。

事故概略図



事故現場状況写真



写真奥から手前へ移動中に事故発生

【分類】 調査業務、移動中

【被害状況】 左橈骨頸部骨折、左肩打撲(2か月の加療)